

神戸地域夢会議「海外と日本の子育て事情の違い」

と き 平成 17 年 2 月 12 日 (土) 10:00 ~
ところ コープこうべ生活文化センター
参加人数 100 人

開催趣旨

神戸地域ビジョン委員会の実践活動グループの1つ『子育て支援』グループでは、子育てに悩む若いお母さんたちを地域で支える仕組みなどをテーマに活動しています。

今回はその活動の一環として、若いお母さんとその子どもを対象に、日本と海外の子育て事情の違いについて話し合い、また日本と海外の親子がともに遊びながら交流を深める神戸地域夢会議「日本と外国の子育ての違い」を開催します。

プログラム

フォーラム「日本と外国の子育ての違い」

- ・ミニ基調講演 (ユニコの森子供クリニック 村上 博先生)
- ・パネルディスカッション(コーディネーター 木田 聖子地域ビジョン委員)
- ・食育のお話 (コープこうべ)

交流会(お菓子、ポップコーン、バルーンアート、ボールプールなど)

フォーラム

外国のママの意見

- ・病気の時など、英語の話せるお医者さんが誰かわからず苦労した。
- ・子供には頭ごなしで叱るのではなく、ちゃんと言葉で説明すべきだと思う。
- ・周りの様子をよく見て、迷惑にならないよう気をつけることによって地域にとけこめる。

日本のママの意見

- ・親世代との考えや感覚のズレを感じる事が多く、それが悩みの種である。
- ・子供を学童保育所に入れているが、地域とのかかわりがうすい。
- ・保育園つながりで、友達が作れる。「公園デビュー」をしたが入り込みにくかった。

まとめ

- ・アメリカと日本の子育てを比較してみて、もっと違うものかと思ったが、共通する点のほうが多かったように思う。海外から日本にやってきたお母さんに、地域にとけこむことの大切さを教えられたように思う。

